

# 平成 31 年度 幼稚園・こども園・小学校・中学校・中等教育学校 PTA 指導者研修会（前期）がありました

「子どものやる気を引き出すために普段から心がけたいこと」や「各学校園の PTA 活動を活性化させるにはどうしたらよいか」について、講話や情報交換等から考えました。参加された皆さんの感想や研修後の意識の変化を紹介します。

## 備前

### 子どもとのよりよいコミュニケーションを目指して ～伝えること・伝わること～

- ・今までは結果ばかりを意識している子育てでした。これからは本人を認めながら、具体的な言葉でほめながら子育てをしていきたいです。
- ・伝えたいことが伝わっていないことを実感しました。「やわらかい言葉の中で育った子は優しい子に、トゲトゲした言葉の中で育った子はトゲトゲした子に」という話を聞き、毎日の言葉かけをもっと気をつけたいと思いました。



門原 眞佐子氏

## 備南

### 子どもの自己肯定感を高めるコーチング・アプローチ

- ・「足りないものを補うのではなく、あるものを引き出す」という言葉を聞いて、補うことばかりに力を入れすぎていたなと反省しました。家族だけでなく、学校でも一緒に取り組めたらいいなと思いました。
- ・否定せず、肯定してあげることがとても大切だと改めて感じました。伝え方一つで受け取る印象が違うので、子どもへの伝え方を気をつけたいと思いました。



石川 尚子氏

## 備北

### アンガーマネジメントで子育てを3倍楽しむ方法

- ・「べき」という言葉が怒りの原因であり、その「べき」を仕分けたり、広げたりすることが重要であると分かりました。
- ・どれほど親目線で子どもに接していたのか、痛感しました。見える結果だけをかいつまんで叱っていましたが、これからはその子が何を感じて、何を思ってその行動をとったのか、一歩踏み込んで考えていきたいと思いました。



野村 恵里氏

### 自分の学校園の PTA 活動を見直したいと思いませんか。

「見直したい」 56% → **（研修後）「見直したい」 86%**

#### 【参加者の声】

- ・活動の目的を再確認して改善していきたいです。前年踏襲をやめます。
- ・他の学校園の取組を聞いて、PTA が盛り上がるヒントをもらいました。



### 保護者同士のつながりや交流のある P T A 活動の必要性を感じるか。

「必要性を感じる」 38% → **（研修後）「必要と感じる」 72%**

#### 【参加者の声】

- ・以前から保護者同士のコミュニケーションが少ないと感じていました。今回、その大切さに気付いたので、交流の場を作っていこうと思いました。
- ・保護者同士のかかわりや声のかけ合いが PTA 活動を盛り上げるのではないかと思います。